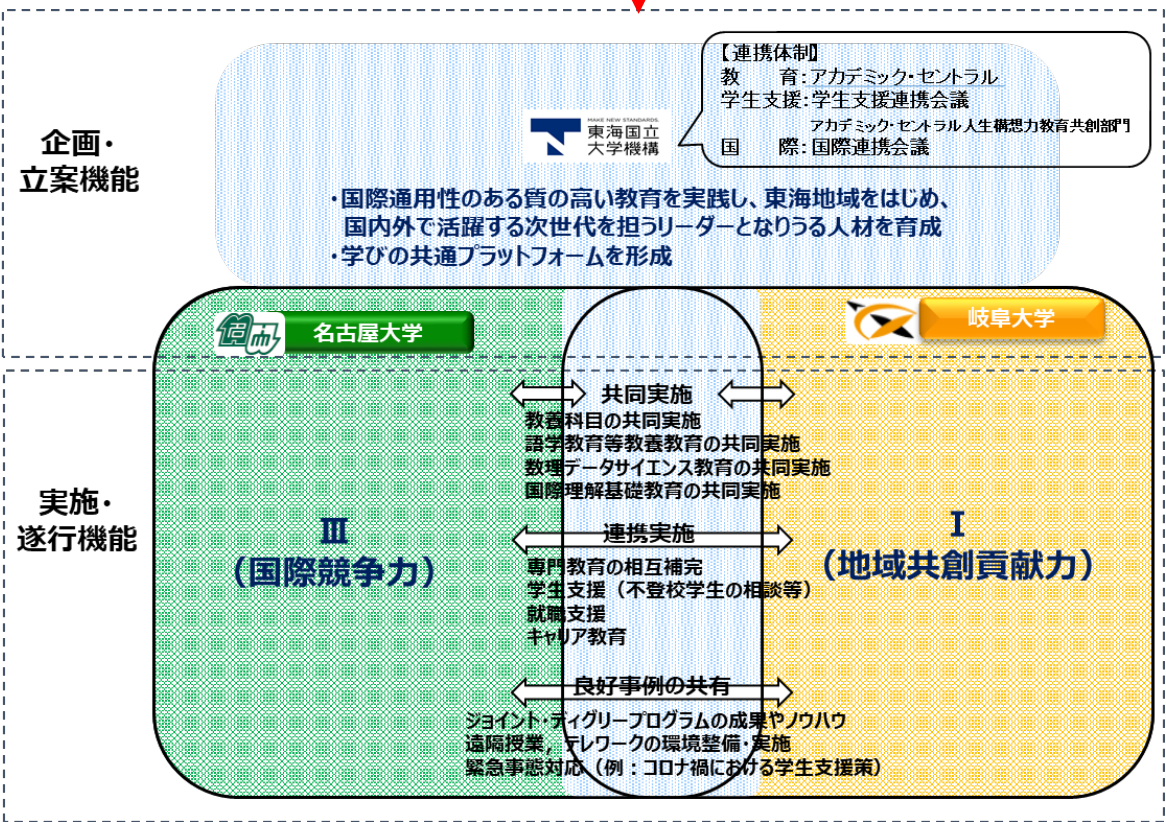


教育組織の改革

研究組織の改革



糖鎖生命コア研究拠点

世界トップレベルの糖鎖化学・イメージング（岐阜大学）、糖鎖生物・糖鎖医学（名古屋大学）分野の両大学の研究者が集結し、**世界で無二の統合的糖鎖拠点を形成する。**

医療健康データ統合研究教育拠点

診療情報を収集する基盤となる**標準化リポジトリ・システム**を両大学に構築。仕様が異なる複数ベンダーの電子カルテシステムからデータを収集し、**データ駆動型の研究を推進する臨床研究のプラットフォーム**を構築する。

航空宇宙研究教育拠点

我が国の航空宇宙生産の約50%が集中する**東海地域**において、産学官の強固な連携により、世界をリードする**航空宇宙産業クラスター形成と人材の輩出**に貢献する。

農学教育研究拠点

両大学が培ってきた農学に関わる教育研究リソースを統合し、**農業および生物産業に係わる高度な教育研究拠点を構築**。人材養成と研究を通して、我が国のみならず、**世界レベルの課題解決に向けた活動を推進**する。

- ・名古屋大学約16千人と岐阜大学約7千人に対する教育、学生支援、国際に関する叡智を結集
- ・各大学のより良い取り組みを、両大学内に広げて学生に還元
- ・さらに学生にメリットのある取り組みを企画立案（学生ステータス・システム、卒業調査等）
- ・両大学の教育研究力の向上、個別最適な学修支援・キャリア形成、地域と世界に通用する人材輩出

- ・最先端研究拠点となるよう、両大学それぞれの強みを組み合わせた研究活動を推進
例：糖鎖生命コア研究拠点（共同利用・共同研究拠点認定）
「学術研究の大型プロジェクトの推進に関する基本構想ロードマップ（0-10マップ 2020）」掲載
海外との連携により糖鎖生命科学世界ネットワーク・糖鎖情報学世界ネットワークを形成

両大学の「学術研究・産学官連携推進本部」を
ブランチに、機構にヘッドクォーターとして
「学術研究・産学官連携統括本部」を設置



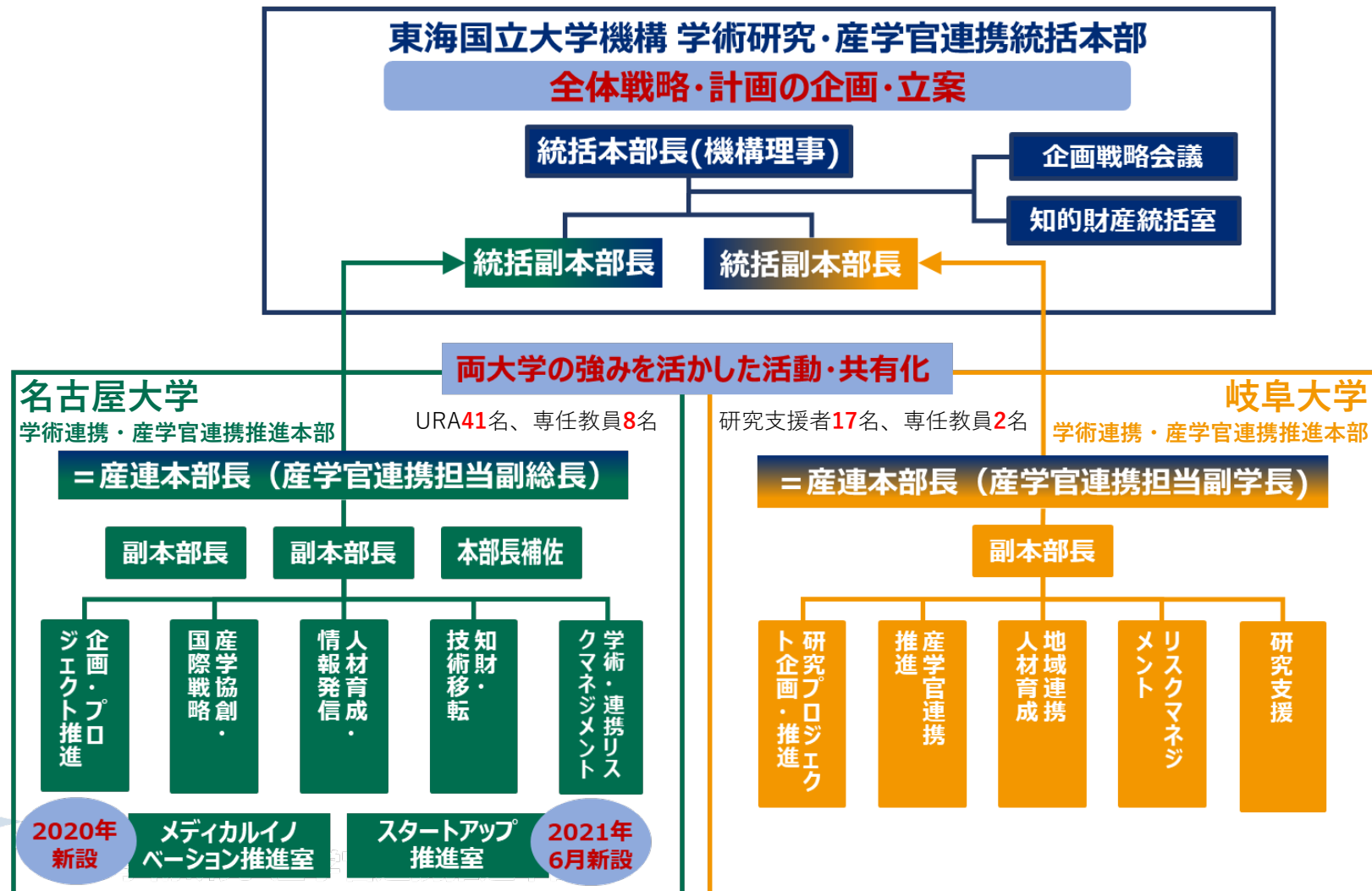
機構全体の産学連携の戦略・計画を策定
その方針を念頭に各大学で、
「両大学の強みを活かした活動」を展開



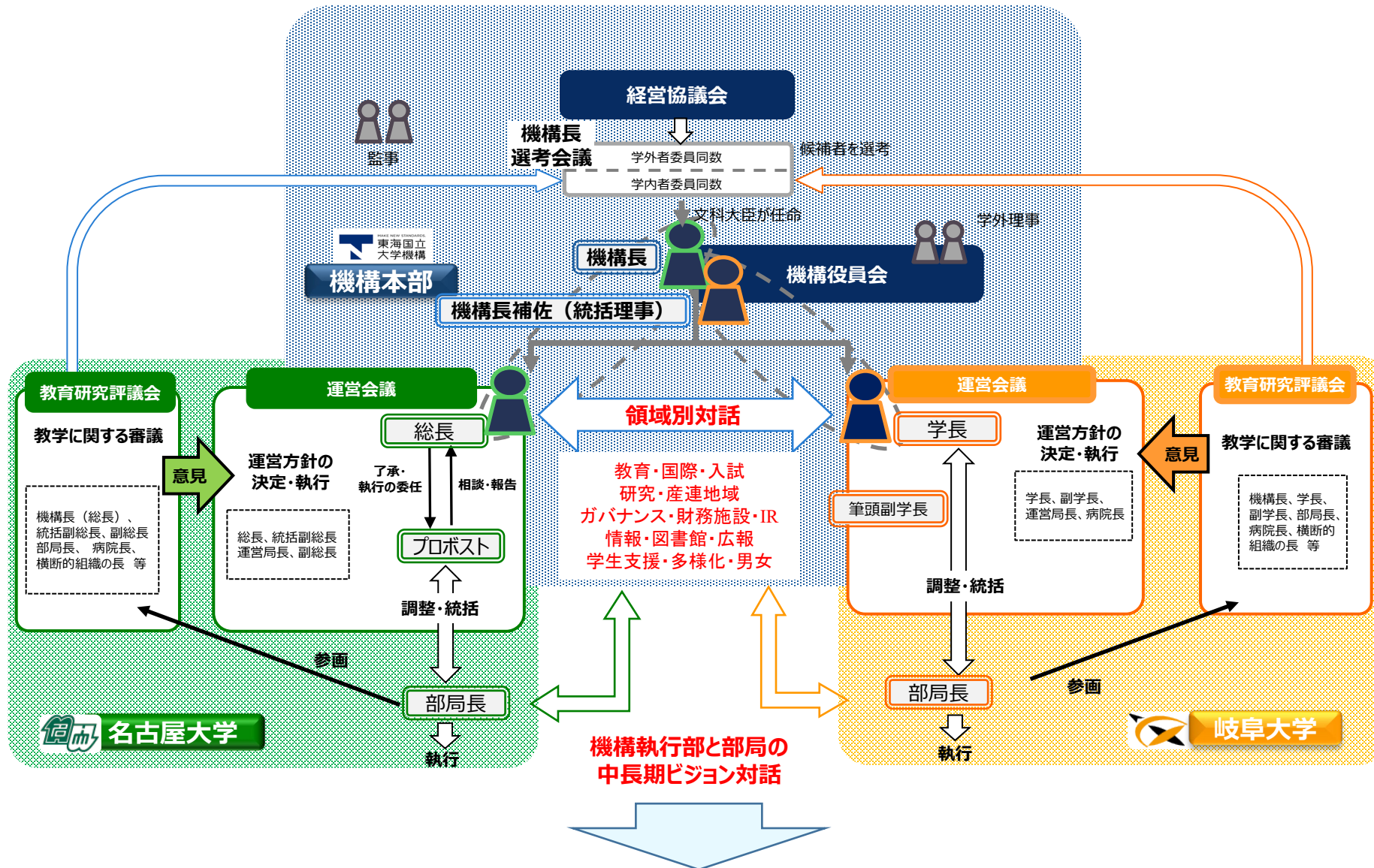
リソースとノウハウの共有による
シナジー効果の創出



受託研究費、共同研究費、受託事業
等の産学連携等研究収入が増加



戦略的な配分を可能とする東海国立大学機構におけるガバナンス体制



機構としてのトータルバジェットによる戦略的な予算配分
 全学的な視野の中で部局の将来構想、研究領域の将来性、全学における重要性等を勘案した教員選考
 法人統合に伴う管理系業務の一元化や業務プロセスの標準化、人的、物的リソースの共有

機構が中心となり扱う事項【経営】

大学が中心となり扱う事項【教学】

